

# 令和4年 鳥取市教育委員会 6月定例会 会議録

1 日 時 令和4年6月30日(木) 13時30分 から

2 場 所 鳥取市役所本庁舎 6階 第4会議室

## 3 出席者

教育長 : 尾室 高志  
教育長職務代理者 : 藤井 喜臣  
委員 : 前田 哲雄  
委員 : 山脇 彰子  
委員 : 畑 千鶴乃

### [事務局]

副教育長 : 岸本 吉弘  
次長兼教育総務課長 : 横尾 賢二  
次長兼学校教育課長 : 安本 雅紀  
生涯学習・スポーツ課長 : 須崎 ひとみ  
文化財課長 : 佐々木 敏彦 学校保健給食課長 : 山根 ちはる  
中央図書館長 : 長本 次郎 教育センター所長 : 安田 直人  
佐治アストロパーク所長 : 下田 俊介  
学校教育課参事 : 平戸 由美  
教育総務課長補佐 : 小清水 晃子

[傍聴者] なし

## 4 会議次第

○行事報告及び行事予定について [教育総務課]

### 【報告事項】

- (1) 6月定例会市議会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について [各課]
- (2) 令和4年6月市議会定例会の報告について  
・令和4年度鳥取市一般会計予算(6月追加補正) [各課]
- (3) 気高町人工巣塔での天然記念物コウノトリの繁殖状況について [文化財課]
- (4) 久松地区令和4年度都市景観大賞(都市空間部門)『優秀賞』受賞について [文化財課]

- (5) 重要文化財仁風閣の事務室天井部材の一部落下について [文化財課]
- (6) 史跡青谷上寺地遺跡の追加指定について [文化財課]
- (7) ヘルクレス座タウ流星群の観測について  
[生涯学習・スポーツ課佐治アストロパーク]
- (8) 学校・児童クラブ等における新型コロナウイルス感染症の対応について  
[学校教育課]

#### 【先回定例会の議事録】

#### 【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について  
[ 7 月 ] 令和 4 年 7 月 29 日 ( 金 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 5 会議室  
[ 8 月 ] 令和 4 年 8 月 31 日 ( 水 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 5 会議室
- (2) 令和 4 年度 鳥取県市町村教育委員会研究協議会研究大会  
総 会 : 令和 4 年 7 月 12 日 ( 火 ) 14 : 00  
研究大会 :           "                           15 : 00

## 5 会議概要

13時30分 開会  
尾室教育長 あいさつ

○行事報告及び行事予定について  
教育総務課長 (資料に基づき説明する。)

#### 【報告事項】

- (1) 6月定例市議会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について  
岸本副教育長 (資料に基づき説明する。)

#### 【質問】

(藤井委員)

免許更新制度についてですが、議論の中で、免許更新制度がなくなると教員の資

質が保たれないのではないかということで、研修を受けるべきだというような意見がありますが、私個人としては、資質を向上するための研修は免許更新制度と関係なく、すでに実施しているという理解でいるので、新たに研修を課すというのではなく、免許更新をなくすということだけでよいような気がします。研修を受けるべきだというような強い指示があるのでしょうか。

(岸本副教育長)

今のところ県からそのような指示は出ていません。おっしゃるように、基本的に研修は資質向上を目的に計画的に実施しています。ただ、システム上、誰がどういった研修を受けたかということが残るようになる予定ですので、たとえば、研修を受けておられない方がいれば、研修の受講を勧めるということも起きてくるのではないかなと思っております。詳しい内容についてはまだ連絡が来ていない状況です。

(総合教育センター所長)

県から具体的な通知はまだおりてきていませんが、国の指針というのは示されていて、先ほど副教育長からありましたように、研修履歴を残していくという中で、藤井員がおっしゃられたように、市としても基本研修、職務研修を実施しています。職務研修は毎年、基本研修は教職員の経験年数、段階に応じて計画的に実施するものです。国が5領域を示しており、職員が研修の申請をする際に、あなたは学習指導の研修をもう少し受けた方がいいのではないかというような助言を校長から行うような考え方が示されているところです。その具体はまだおりてきていません。

(藤井委員)

わかりました。

(山脇委員)

8ページにランドセルの話がありますが、今はランドバッグという軽いものもランドセルの部類に入るのですよね。

(学校教育課長)

基本的なランドセルの中に、昔からのランドセルと簡易型のものがあります。

(山脇委員)

先日ニュースでキャリーにランドセルを乗せて引くようなものがあって、それを許可している市町村もあるということでした。それについての質問は出ませんでしたか。また、もし質問があれば、どういった扱いにすると考えておられるのかお聞きしたいです。

(岸本副教育長)

米子市がランドバッグを何十年も前から使用しておられて、安価で6年間もつということもあって、家計のことも考えるとそういったものでもよいのではないかと、本市でも推奨すべきではないかというご意見でした。湖南学園ではランドバッグと

いうわけではありませんが、独自でランドセルに代わる、安価で軽量の鞆を推奨していることもありますし、教育委員会として必ずランドセルが指定でということはありません。学校もほとんどの学校が、一応ランドセルということ指定していない状況にはあるようですが、家などで揃えられるのは昔からのランドセルが多いようです。ですから、学校や地域や保護者も考えながら変えていくというのはもちろん必要だと思います。

(山脇委員)

価格もずいぶん違うのですか。

(学校教育課長)

はい。

(藤井委員)

特にランドセルではないといけないという決まりはないのですね。

(岸本副教育長)

はい。指定バッグを推奨している学校が10校ほどありますが、それ以外の学校は特に指定はありません。今、教材として端末が入ってきていますので、今後使用する鞆も変わってくるかもしれないなと思っています。また保護者の方からもいろいろな声が上がってくるのではないかと思います。それをやはり学校がどうするかということを考えていきながら、新しいものに変えていくということになるかと思っています。

## (2) 令和4年6月市議会定例会の報告について

・令和4年度鳥取市一般会計予算(6月追加補正)

教育総務課長(資料に基づき説明する。)

学校教育課長(資料に基づき説明する。)

学校保健給食課長(資料に基づき説明する。)

中央図書館長(資料に基づき説明する。)

### 【質問】

(前田委員)

体育館の自動水洗というのは足で踏んで出てくるのですか。

(教育総務課長)

いえ、手をかざすと自動で水が出るものです。

(前田委員)

特別支援教育支援員は現在各学校不足なく配置されているのですか。

(学校教育課長)

今回特別支援教育支援員とは別事業として配置しますが、特別支援教育支援員としましては週30時間勤務の者を43名、週19時間勤務の者を21名の計64名

を各校に配置している状況です。

(前田委員)

非常勤講師もいないというような状況があるとお聞きして、特別支援教育支援員よりは非常勤講師の方が急がれるのかなと感じますが、非常勤講師は足りていますか。

(学校教育課長)

非常勤講師については足りています。しかしながら、常勤の講師や週30時間のフルタイムの者がなかなか確保できないという状況です。

(前田委員)

では一時期の人手不足は少し解消されているということですね。

(学校教育課長)

そうですね。徐々にですが、教員採用試験も一次試験が終わり、その中から人材も出てきていますし、少しずつ改善の方向かかっておりますが、まだまだです。

(前田委員)

わかりました。ありがとうございます。

(3) 気高町人工巣塔での天然記念物コウノトリの繁殖状況について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(4) 久松地区令和4年度都市景観大賞〈都市空間部門〉『優秀賞』受賞について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(5) 重要文化財仁風閣の事務室天井部材の一部落下について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(6) 史跡青谷上寺地遺跡の追加指定について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

**【質問】**

(尾室教育長)

これですべて終了ですか。

(文化財課長)

はい。当初に想定していた範囲はこれですべて指定が終了しています。

(尾室教育長)

はい。わかりました。ちなみに青谷の上寺地遺跡の整備状況はどうですか。

(文化財課長)

13ページの地図を見ていただきますと、中央を走っているのが鳥取西道路になりますけれども、今現在はこの下側、南側の方を整備している最中です。左側、西

側の方に川が流れておりまして、青く囲まれているところと川との間に、今ガイダ  
ンスの施設というのを整備しております。少しわかりづらいですが、高速道路を走  
っていただけますとかなり近くで建物が建設中であるということが見ていただけ  
ると思います。それから、田んぼは広場として整備が入っているところでございま  
して、令和5年9月にこの南側をプレオープンする予定です。

(藤井委員)

ガイダンス施設というのは、青く囲ってある部分の中ではなく外側ですか。

(文化財課長)

外側です。

(藤井委員)

今回指定された土地の中には一般の家も入っているのですよね。

(文化財課長)

はい。

(藤井委員)

その家は現在も建っているのですか。

(文化財課長)

地図が古いものになっているので、家が多く建っているように感じますが、赤い  
枠で囲まれている箇所以外はほとんど残っていません。下の方に青谷あさひ団地と  
書いてありますが、こちらの建物が3棟ほど残っています。

(藤井委員)

ゆくゆくは建物を取り壊すのですか。

(文化財課長)

はい。そしてこの辺りも公園になる予定です。

(藤井委員)

わかりました。それから、船着き場がどのあたりになるかわかりますか。

(文化財課長)

現在調査中ですが、西側付近ではないかということです。

(7) ヘルクレス座タウ流星群の観測について

佐治アストロパーク所長（資料に基づき説明する。）

(8) 学校・児童クラブ等における新型コロナウイルス感染症の対応について

学校教育課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

学級閉鎖になった際に1人1台持っているタブレットを使って学習をするという

ような対応はされているのですか。

(学校教育課長)

随時行っておりますが、湖東中学校では3クラス閉鎖という状況がありましたので、これにつきましてはオンデマンドで授業を配信して、それを子どもが自宅で時間の良いときにみるという対応にしました。いろいろな選択肢を学校の方で提供できるようにってきたのかなと思っております。

(藤井委員)

それをするためには学校の方にオンデマンドで配信する機器が必要ですよ。それは学校になるのですか。

(学校教育課長)

はい。教員1人1人がタブレットを持っていますので、それを使用して配信します。

(藤井委員)

それで、例えば、学級閉鎖までしなくても、陽性者が1人確認されて濃厚接触者がいない場合は学校が再開されますよね。その際、陽性の子に対しても同じような対応があるのでしょうか。

(学校教育課長)

はい、その場合もオンラインで対応します。双方向形式にする時には人権に配慮しながらになりますので、自宅にいる子ども側から授業風景が見られるよう工夫されているようです。

(藤井委員)

それはやはり場所によって異なるのですかね。

(学校教育課長)

そうですね。それから子どもの状態にもよります。無症状の場合は可能ですが、発熱などで休むケースもありますので。

(藤井委員)

鳥取市ではそのように対応しているということですね。話を聞くとところによるとほかの地域ではそういった対応がないところもあるようです。

(学校教育課長)

はい。

(藤井委員)

Wi-Fi環境がない家庭はこれできませんよね。

(学校教育課長)

はい。環境のない家庭ではオフラインでも使用可能な教材を用いたりということで対応しています。

(藤井委員)

ではオンラインで授業を見ようと思ったら環境がないといけないってことです

ね。環境がない家庭も多いですね。

(学校教育課長)

減ってはきていますが、なかなか100%整備というところまではなかなかいきません。大規模でない場合は鳥取市のルーターを貸し出すということも引き続き行っております。

(藤井委員)

わかりました。

(山脇委員)

この2年の間の経験から学校もいろいろな工夫をされて対応できるようにされているということですね。

(畑委員)

学級閉鎖になった際に学校開設日数が足りないことで、夏休み等を減らして調整しなければいけないというようなことはあるのでしょうか。

(学校教育課長)

現時点では、年度当初に青谷中学校がかなり休みましたので、青谷中学校については夏休みを課業日に振り替えて休日を少なくするということが決まっていますが、その他の学校では休業日を削るということは聞いておりません。

(畑委員)

オンライン学習というのはオンライン学習のシステムを使ったものなのでしょうか、それとも個別的なオンラインでのやりとりになるのでしょうか。

(学校教育課長)

個別の対応のケースとシステムを利用するケースがあります。学級閉鎖などの場合は、各学校でスキームができていますので、鳥取大学と同じような仕組みで、授業を提供することができます。

(畑委員)

わかりました。授業はそうだと思うのですが、授業だけでなくお知らせを送ったり、提出物が出せたりというシステムはあるのですか。

(学校教育課長)

はい。

(畑委員)

それは鳥取市全体で共通する学習システムなのでしょうか。それとも各学校の何かがあるのでしょうか。

(学校教育課長)

基本的にはGoogle を使ったシステムですので、共通のシステムを各学校が工夫しながら運用しているということです。何か独自のシステムを入れたりということではないです。

(畑委員)



わかりました。ありがとうございます。

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[ 7 月 ] 令和 4 年 7 月 29 日 ( 金 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 5 会議室

[ 8 月 ] 令和 4 年 8 月 31 日 ( 水 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 5 会議室

(2) 令和 4 年度 鳥取県市町村教育委員会研究協議会研究大会

総 会 : 令和 4 年 7 月 12 日 ( 火 ) 14 : 00

研究大会 :                 "                                 15 : 00

教育長    以上で 6 月定例教育委員会を終了します。

閉会       1 4 時 3 0 分